

御開祖聖人第57回忌 報恩会大法要次第書(案)

【期日】令和7年10月10日(金)午後2時30分 開扉 ～ 12日(日)夕刻迄

第1日・10月10日(金)

第1部 開扉法要(14:30～16:30)

1. 喚鐘(60分前)、音楽放送、法要開始案内(30分前)。
2. 司会者より次第発表、一同起立、開扉の歌にて開扉。
一同着座、法要委員長挨拶。
3. 奏楽、御導師及び内陣僧出仕、伽陀(先請彌陀等)、三礼文、
御導師敬白文拝読、大鑿(正調)、正信偈(行)、
念讃ユリ三ツ、和讃(弥陀成仏ノコノカ等)、
次第三首、電文披露、廻向文(願以此功德等)、奏楽、御導師
及び内陣僧退出、御文章(3の11通 毎年不闕章)、奏楽、
衆僧の退出、小憩。
4. 講話2回。 前講 本講
5. 司会者より第1部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。
【調声人】
【装束】 有資格者 第二種甲号、他は第一種甲号

第2部 御初夜法要(19:30～21:30)

1. 喚鐘(60分前)、音楽放送・法要開始案内(30分前)。
2. 司会者より次第発表、奏楽にて開扉。
3. 奏楽、内陣僧出仕、伽陀(若非釈迦等)、三帰依文、経鑿(平調)、
大経上巻前半拝読(音木入り)、短念佛、三重念讃ユリ三ツ
和讃(尊者阿難等)次第二首、廻向文(世尊我一心等)、奏楽、
内陣僧退出、御文章(1の2通出家発心章)、奏楽、衆僧退出、小憩。
4. 講話2回。 前講 本講
5. 司会者より第2部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。
【調声人】
【装束】 有資格者 第二種甲号、他は第一種乙号

第2日・10月11日(土)

第1部 御晨朝法要(5:00～6:00)

- 法中当番 班に依る(通常差定)。
【装束】調声人 第一種乙号、他は第一種丙号

第2部 御日中法要(9:30～11:30)

1. 喚鐘(60分前)、音楽放送、法要開始案内(30分前)。
2. 司会者より次第発表、奏楽にて開扉。
3. 奏楽、内陣僧出仕、三帰依文、
経鑿(平調)大経上巻後半拝読(音木入り)、
短念佛、三重念讃ユリ三ツ、和讃(念佛成佛等)、次第二首、
廻向文(我說彼尊等)、奏楽、内陣僧退出、御文章
(2の11通 五重の義章)、奏楽、衆僧退出、小憩。
4. 講話2回。 前講 本講
5. 司会者より第2部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。
【調声人】
【装束】 有資格者 第二種甲号、他は第一種乙号

第3部 御逮夜法要(14:00～16:00)

1. 喚鐘(60分前)、音楽放送、法要開始案内(30分前)。
2. 司会者より次第発表、奏楽にて開扉。
3. 奏楽、内陣僧出仕、伽陀(瓔珞経中等)、三帰依文、経鑿(平調)、
観経拝読(音木入り)、短念佛、三重念讃ユリ三ツ、和讃(大聖初等)
二首、廻向文(世尊我一心等)、奏楽、内陣僧退出、御文章
(3の4通大聖世尊章)、奏楽、衆僧退出、小憩。
4. 講話2回。 前講 本講
5. 司会者より第3部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。
【調声人】
【装束】 有資格者 第二種甲号、他は第一種乙号

第4部 御入寂御正当忌悲歎法要（18：00～20：00）

《聖火行道》 集合17：40（祇舎苑）、廊下經由 入堂17：50

1. 喚鐘（60分前）、音楽放送・法要開始案内（30分前）。
2. 司会者より次第発表、一同起立、開扉の歌にて開扉、一同着席、消灯。
3. 奏楽中（越天楽）に聖火入道、御内陣莊嚴終了の後照明点灯、
内陣僧・法中献香、団体長挨拶、一同起立、聖人追悼歌斉唱、着席。
4. 奏楽、内陣僧出仕、伽陀（稽首天人等）、伽陀中 御導師登壇、三礼文、
御開祖聖人歎徳文拝読、伽陀（直入彌陀等）、伽陀中 御導師降壇、
大鑿（正調）、文類偈（行）、念讃ユリ五ツ、
和讃（諸佛方便、真ノ知識、阿彌陀如来化シテ等）三首、
廻向文（諸仏随縁等）、奏楽、内陣僧退出、御文章（3の9通御命日章）。
5. 追悼講話。 持念仏中滅燈
6. 司会者より第4部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。

【調声人】

【装束】 有資格者 第二種甲号、他は第一種甲号

- ◎ 注意事項 中央礼盤は御開祖聖人前。
献香台準備。

第5部 御通夜法要（21：30～24：00）

1. 案内放送（15分前）
2. 司会者より次第の発表、持念仏にて開扉、
3. 受身の偈、三帰依文、報恩の偈、経鑿（二丁）、正信偈（訓読）、
舌、念仏、廻向文（自信教人信等）。
4. 奏楽、御伝絵の準備、上巻（1～4段 5～7段 ）。
下巻（1～3段 4～8段 ）。
5. 法灯局長挨拶、司会者より終了の詞と予告、持念仏閉扉、散会。

【調声人】

【装束】 拝読者 第二種甲号、他は第一種丙号

第3日・10月12日（日）

第1部 御晨朝法要（5：00～6：00）

法中当番 班に依る（通常差定）。

【装束】 調声人 第一種乙号、他は第一種丙号

第2部 御日中法要（9：30～11：30）

1. 喚鐘（60分前）、音楽放送、法要開始案内（30分前）。
2. 司会者より次第発表、奏楽にて開扉。
3. 奏楽、内陣僧出仕、伽陀（萬行之中等）、三帰依文、
経鑿（平調）小経拝読（音木入り）、
短念佛、三重念讃ユリ三ツ、和讃（十方微塵世界等）、二首、
廻向文（我說彼尊等）、奏楽、内陣僧退出、御文章
（5の5通 信心獲得章）、奏楽、衆僧退出、小憩。
4. 講話2回。 前講 本講
5. 司会者より第2部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。

【調声人】

【装束】 有資格者 第二種甲号、他は第一種乙号

第3部 結願法要（14：00～16：00）

1. 喚鐘（60分前）、音楽放送・法要開始案内（30分前）。
2. 司会者より次第発表、一同起立、開扉の歌にて開扉、一同着席。
3. 奏楽、内陣僧出仕、伽陀（稽首天人等）、
伽陀中 御導師登壇、三礼文、如来唄、御式文拝読、
第一段終了 伽陀 若非釋迦等 式念
第二段終了 “ 世尊説法等 “
第三段終了 “ （直入彌陀等）
伽陀中 御導師降壇、大鑿（正調）、正信偈（行）、念讃ユリ五ツ、
和讃（三朝浄土ノ大師等）次第三首、廻向文
（願以此功德等）ハツユリ、
奏楽、内陣僧退出、御文章（2の1通 御没へ章）、奏楽、
4. 講話一回。
5. 委員会御礼の詞、司会者より終了の詞と予告、閉扉の歌にて閉扉。
6. 【調声人】

【装束】 有資格者 第二種甲号、他は第一種甲号

- ◎ 終了後、後片付けの依頼。

慰労会（17：00～18：00）